

## 8. 競技情報

### 8.1 地図

- 地図はミドル、リレー共に縮尺 1:10,000、等高線間隔 5m、走行可能度 4 段階表示で描かれている。地図表記は ISOM2007 に準拠している。
- 上記規定の中には地図ごとに定義を定め、これを凡例に示すことで使用が認められている特徴物がある。この規定に従って以下のように記号を定める。
  - 黒の ○ : 炭焼窯跡
  - 黒の × : ほこら・石碑・その他人工特徴物
- 表記に関してはモデルイベント地図の凡例を参照のこと。ミドル、リレーに使用する地図は凡例を省略している。
- 本大会で使用する地図は全てビニール袋に封入されている。

### 8.2 テレインの概要

標高約 300m に位置し、細かい尾根沢が見られる複数の大尾根からなり、傾斜は概して急である。全体的に土質は柔らかく、走りにくい。水系の周りや一部の斜面では、岩場が密集する地域も存在する。走行可能度や見通しは遠くからでも判別しやすい場所が多いが、伐採により大会直前まで走行可能度がどのように変化するか判断できない地域も存在する。

テレイン内は民家や耕作地がほぼ存在しない。舗装道路や伐採による小道、非舗装道路が発達している。大半の舗装道路は交通量が少ないが、一部では多いこともある。

### 8.3 テレインに関する情報

- テレイン内の舗装道路を工事車両が通過するため、競技中に通過する際は十分に注意すること。
- 競技中細いトンネルを通過する場合があるため、足元に注意すること。
- 立入禁止区域には立ち入らないこと。

### 8.4 コースに関する情報

#### 8.4.1 コース設定者

ミドル：今井 直樹（2002 年 早稲田大学入学）

リレー：山下 智之（2001 年 東京農工大学入学）

#### 8.4.2 コース距離・登距離

コース距離（km）登距離（m）は以下の表のとおりである。ただし、変更がある場合は、公式掲示板にて掲示する。

<ミドル>

コース	距離	登距離
MEQA	1.7	125
MEQB	1.7	120
MEQC	1.8	140
MEQD	1.7	115
WEQA	1.5	100
WEQB	1.5	90
MEFA	3.4	155
WEFA	2.8	80
MEFB1	1.8	115
MEFB2	1.6	120
MEFB3	1.8	115
MEFB4	1.7	105
WEFB1	1.3	65
WEFB2	1.3	55

コース	距離	登距離
MUA1	1.6	100
MUA2	1.6	95
WUA	1.6	75
MUB	1.7	80
WUB	1.3	65
MUF1	1.9	100
MUF2	2.0	110
WUF	1.5	75

<リレー>

コース	距離	登距離
ME	4.6～4.7	320～335
WE	3.7～3.8	250～270
MUR	3.4～3.6	240～255
WUR	2.5～2.7	165～175
XUR	2.5～2.7	165～175
MUS	3.4～3.6	240～255
WUS	2.5～2.7	165～175

## 8.5 e-card 使用に関する注意

### 8.5.1 間違っただパンチをした場合の対処法

- 同じ番号のコントロールで続けて 2 回以上パンチした場合は、最初のパンチのみが記録される。パンチに不安がある場合は、2 回以上パンチしても問題は無い。
- 途中で間違っただコントロールのパンチが記録されていても、正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認める。従って、間違っただコントロールでパンチした場合でも、そのまま正しいコントロールに行ってパンチすればよい。

### 8.5.2 その他注意事項

- e-card の加工、書き込み等は認めない。コントロール位置説明を携帯する場合は、ビニール袋、コントロールカードケース等を利用してよい。
- スタートユニットに e-card をはめ込むと以前の記録は消去されるため、競技開始後は決してスタートユニットに近づけないこと。
- 主管者から貸し出す e-card 以外の使用は認めない。ただし、モデルイベント中のみ個人所有の e-card 使用を認める。

- 主管者が貸し出す e-card には氏名等を記入したラベルが貼り付けられており、選手 1 人につき 1 枚ずつ貸し出される。ミドル、リレー両日とも同一の e-card を使用する。
- e-card を紛失もしくは破損した場合、実費を徴収する。

## 8.6 ナンバーカード

- ナンバーカードは大会受付で配布する。A-Final のナンバーカードは選手権予選終了後、受付にて A-Final 出場者に配布する。
- A-Final とリレー選手権の部では選手 1 人に付き 2 枚使用するので、胸と背中それぞれの見やすい位置に水平に付けること。それ以外のクラスでは選手 1 人に付き 1 枚を、胸の見やすい位置に水平に付けること。
- ナンバーカードは安全ピンで四隅を固定すること。
- 安全ピンは各自で用意すること。ただし、A-Final についてはこの限りではない。

## 8.7 公式掲示板

- 開会式会場および競技会場内に公式掲示板を設置する。
- 本要項発行後の変更点、連絡等、参加者への公式な情報は、全てこの掲示板を通して知らせる。必ず確認すること。

## 8.8 救護所

- ミドル、リレー共に、フィニッシュ地区に救護所を設ける。
- リレーではテレイン内にも救護所を設け、最低限の応急手当を受けることができる。各自で手当をした場合は、支障がなければ競技を続けることができる。役員の手を借りた場合には失格とする。
- 競技中に怪我人を発見した場合は、最寄りの役員、あるいは大会本部に連絡すること。なお、怪我人の救護は競技よりも優先する。

## 8.9 調査依頼・提訴

### 8.9.1 調査依頼

- 各大学は、インカレ実施規則に対する違反についての調査依頼を行うことができる。
- ミドル、リレー共に、大会本部にて調査依頼を受け付ける。受付にて用意する所定の文書で提出すること。
- 成績速報に関する調査依頼は、フィニッシュ閉鎖後、ミドルについては 40 分以内、リレーについては 60 分以内に行うこと。
- 調査依頼には主管者が回答し、公式掲示板に掲示する。

### 8.9.2 提訴

- 調査依頼に対する回答に疑義がある場合は提訴を行うことができる。提訴は裁定委員会に対して文書で行うこと。
- 提訴に対する裁定委員会の判断は最終的なものである。関係者に通知されるほか、大会報告書にて報告される。

## 8.10 ドーピング検査について

- 本大会では、ドーピング検査を行う予定である。検査対象選手は事前に公表されない。対象選手には、フィニッシュ後にアンチ・ドーピング委員が声をかけるので、その指示に従うこと。ドーピング検査については各自で下記サイトを参照すること。質問がある場合は主

管者の連絡先まで問い合わせること。

日本オリエンテーリング協会アンチ・ドーピング委員会：<http://www.orienteering.or.jp/AD/>

日本アンチ・ドーピング機構：<http://www.anti-doping.or.jp/>

## 8.11 テープ誘導一覧

ミドル		リレー	
選手権予選 一般の部・B-Final	A-Final	選手権	一般の部・スプリント
競技会場 緑色	スタート待機所 緑色	スタート 赤白色	スタート 赤白色
スタート 赤白色	プレスタート 赤白色	地図置き場 赤白色	地図置き場 赤白色
スタートフラッグ	本スタート	スタートフラッグ	スタートフラッグ
最終コントロール 赤白色	最終コントロール 赤白色	スペクテーターズ レーン開始 赤白色	スペクテーターズ レーン開始 赤白色
フィニッシュ 青色	フィニッシュ	スペクテーターズ レーン終了	スペクテーターズ レーン終了
緑色			
競技会場		最終コントロール 赤白色	最終コントロール 赤白色
		フィニッシュ	フィニッシュ

### インカレ報告書の広告募集！

報告書にあなたのクラブや大会などの広告を載せてみませんか？

1 コマは B5 用紙 1/8 ページ分のスペースです。どしどしお申し込みください！

	1 コマ	2 コマ	4 コマ	8 コマ
営利団体	8,000 円	15,000 円	28,000 円	50,000 円
非営利団体	4,000 円	7,500 円	14,000 円	25,000 円

原稿	B5 白黒 PDF 形式または Microsoft Word 形式
送付先	北崎茂 skitazaki@gmail.com 原稿とともに下記の情報を明記してください。 振込日、振込人名、振込額 広告サイズ、レイアウト希望 連絡先（電話番号または e-mail アドレス）
振込先	みずほ銀行 駒込支店 普通口座 1096194 清水陽太
締切	4 月 30 日必着